



内閣府

令和6年1月16日
～美ら島の未来を拓く～
沖縄総合事務局

令和5年度 「沖縄総合事務局『ディスカバー農山漁村（むら）の宝』」 選定証授与式の開催について

沖縄総合事務局農林水産部は、令和5年度「沖縄総合事務局『ディスカバー農山漁村（むら）の宝』」として、農山漁村活性化に向けた取組を行っている「株式会社伊江島物産センター」と「読谷村漁業協同組合」を選定しました。
この度、選定証授与式を令和6年1月24日（水）に開催しますのでお知らせします。

1. 選定証授与式の日時及び場所

日時：令和6年1月24日（水）13:30～14:15

場所：沖縄総合事務局共用会議室D・E

（那覇市おもろまち2-1-1 那覇第2地方合同庁舎2号館2階）

2. 選定団体

| No. | 市町村 | 団体名 | 部門 |
|-----|-----|---------------|--------------|
| 1 | 伊江村 | 株式会社伊江島物産センター | ビジネス・イノベーション |
| 2 | 読谷村 | 読谷村漁業協同組合 | コミュニティ・地産地消 |

3. 選定団体の取組概要

別紙を御参照願います。

4. 取材について

授与式は、報道関係者の方々による取材が可能です。取材を希望される場合は、記者席を設けますので、事前に御連絡いただきますようお願いします。

〔お問合せ先〕

沖縄総合事務局 農林水産部

農村振興課 農村活性化推進室

担当：青木、上里、知花

TEL：098-866-1652、FAX：098-860-1194

株式会社伊江島物産センター

- 「小さな島から世界へ届け」 -



沖縄総合事務局選定



サトウキビから作られたラム酒



ラム酒の熟成樽

ビジネス・
イノベーション部門

地域資源の活用

輸出

いえそん
沖縄県 伊江村

概要

- バイオエタノール実証実験施設を有効活用し、伊江島産サトウキビからラム酒を製造する施設として再生。酒類品評会で国内最高位賞を受賞するなど高い評価を受けている。
- 年間を通して蒸留所の工場見学の受入れを行い、地域の小学校の社会科見学等、地域教育の場としても貢献している。



成 果

- 海外にも販路を拡大するなど、小規模離島から世界に勝負できる地域特産品の製造・販売に取り組み、ラム酒の売上げは、平成30年度から令和4年度にかけて約2倍に增加了。
- 村内で収穫されたサトウキビだけを利用したラム酒の魅力発信を通して、観光産業の振興・発展に寄与している。

酒類品評会表彰式の様子

読谷村漁業協同組合

– 次代に伝える！魅力ある漁港づくり –



沖縄総合事務局選定



うみんちゅみなどピクニックで
魚食を提供



グラスボートにてジンベエザメの
餌付け見学



魚のさばき方教室の様子

概要

- 「うみんちゅみなどピクニック」等のイベントの開催により、消費者が魚だけでなく、漁業者とも触れ合う「開かれた漁港」を創出・展開している。
- 定置網漁業体験やグラスボート、ダイビングを通じた観光との連携による漁港への観光客誘客に取り組んでいる。
- 新型コロナウイルス感染拡大期から地産地消配送車による移動販売を行い、地域での買い物支援と水産物の消費・普及に取り組んでいる。

成 果

- 様々なイベントや移動販売を通じて、直売店の売上の増加や食育、魚食の普及、魚食文化の継承に貢献している。
- 漁業体験等を通じて、交流人口の創出、地域活性化にも貢献している。

